

## 就任のごあいさつ



福井商工会議所  
会 頭 (第21代) 八木 誠 一 郎

この度、皆様のご推挙により、引き続き福井商工会議所会頭を拝命いたしました。

令和3年6月に伊東前会頭から会頭の任を継ぎ、その間、福井商工会議所は新型コロナウイルス感染症の影響を受ける企業のサポートに注力し、また行政や関係団体等と連携し北陸新幹線福井開業に向けた準備を進めてきました。

6180社の会員或いは地域の皆様からの当所に対する期待をひしひしと感じ、改めてその責務に身の引き締まる思いです。全力で会頭職を務めて参りますので、皆様からの温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスは3年目を迎え、社会経済活動のフェーズはポストコロナへと移行が進んでいきます。また2024年春には北陸新幹線が開業し、福井県はまさに

100年に一度の歴史的な大転換期を迎えます。この社会経済の大きな変容は、新たなビジネス創出や地域活性化の好機と言えます。このようなチャンスに出会えた私達は幸運と考えるべきであり、勇気を持つて変えるべきところは変えながら、伝統に新しい活力を注ぎ、能動的に変革への次の一歩を踏み出していくことが重要です。

福井商工会議所は企業の変革を支える「サポーター」であり、そして多様なステークホルダーと共働りし、地域の変革に取り組む「プレイヤー」でもあり、果たすべき役割は益々大きくなっていくと実感しています。そして福井商工会議所が持続的に地域におけるプレゼンスを発揮していくためには、環境変化に対応した組織へとアップデートすることが必要です。

これからの3年間、企業・地

域・福井商工会議所それぞれが変革し共に成長・発展する、三方よし『トランスフォーメーション』として、3つの変革に挑戦していきたいと思います。

1つ目の『ビジネス・トランスフォーメーション』では、デジタル化やカーボンニュートラル、事業承継やスタートアップ等の事業変革の起点や機会を捉え、企業の挑戦をしっかりとサポートさせて頂きます。また、事業変革の土台となる資金・人材・販路等の経営基盤の安定強化に取り組めます。

2つ目の『ローカル・トランスフォーメーション』では、北陸新幹線開業を見据え、県都グラウンドデザインに掲げる行動計画を着実に実行すると共に、事業活動の検証とブラッシュアップを通じて、変化そして進化し続ける地域づくりに取り組んで参ります。

3つ目の『チェーンバー・トランスフォーメーション』では、福井商工会議所の部会や委員会等の組織体制の見直しや、女性や若者等の多様な人材の当所活動への参画を推進し、組織の活性化並びに機能強化を図っていきます。そして、先進的かつチャレンジングな事業活動に取り組み、会員メリットを高める事業価値の向上を図り、組織基盤の安定・強化に努めて参ります。

以上、3つの『トランスフォーメーション』に取り組めます。「変えていこう、やってみよう」の変革と挑戦の輪を広げ、会員そして地域の皆様と一緒に次の100年に向けての礎を創っていきたく思います。皆様の深いご理解と絶大なご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。会頭就任の挨拶とさせていただきます。